

新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の 室内の消毒方法

1 消毒する場所の例

- (1) 手でよく触れる場所の例
ドアノブ、取手、手すり、電気のスイッチやボタン、テーブル、椅子、トイレの便座、水道の水栓・レバー、ベッドの柵
- (2) 感染が疑われる人が別の部屋で生活していても、共用する場所の例
トイレ、洗面所、浴室、台所

2 消毒時の服装

使い捨ての手袋・マスク・ガウン等を着用ください。使い捨てのガウンがない場合は、消毒後に着替え、消毒時に来ていた服を洗濯してください。

3 拭き方

- (1) 窓を開ける等により部屋の換気が行われている状態にします。
- (2) 濡れた場所や汚れがある場合は、水分や汚れを予めペーパータオル等でふき取ります。
- (3) ペーパータオル等に十分に消毒液を含ませて拭き、自然乾燥させます。
- (4) 家庭用塩素系漂白剤を薄めた消毒液で金属部を消毒する際は、消毒後水拭きします(さびを防止するため)。

注) 消毒液の噴霧(スプレー)は、不完全な消毒やウイルスの舞い上がりの可能性があるため、避けてください。

4 ごみの捨て方

拭き取りに用いたペーパータオル等や着用していた手袋等は、ビニール袋に密閉して廃棄してください。

注) 事業所においては感染性廃棄物として処理ください。

5 手洗い

最後に、石けんを使って、ていねいに手洗いを行ってください。

【使用する消毒液】

- ・消毒用エタノール (濃度 70~85%のもの) は、薄めず使用します。
- ・家庭用塩素系漂白剤 (主成分が次亜塩素酸ナトリウムのもの) は、次の濃度に薄めます。
トイレや洗面所 0.1% その他の場所 0.05%

作りたい量 (ml) × 作りたい消毒液の濃度 (%/100) ÷ 原液の濃度 (%/100) = 水に加える原液の量 (ml)

【家庭用塩素系漂白剤を薄める目安(原液濃度5%の場合)】

	0.1%に薄める場合	0.05%に薄める場合
2000ml つくる場合	原液 40ml、水 1960ml	原液 20ml、水 1980ml
500ml つくる場合	原液 10ml、水 490ml	原液 5ml、水 495ml

※ペットボトルのキャップは1杯約5mlです。

注) 原液の濃度は様々ですので、確認の上薄めてください。

(家庭用塩素系漂白剤を用いる場合の注意事項)

- 使用期限内のものを使用し、薄めた後はすぐに使しましょう。
- ペットボトルを使用する際は、誤飲しないよう「塩素系消毒液」等と明示しましょう。
- 他の消毒液や洗剤と混ぜないでください。また、換気を十分行ってください。
- 消毒液が目に入った場合は、水で15分以上洗い流し、眼科医の診断を受けましょう。
- 使用は必要最小限にしましょう。